

南こうせつさん・宇都宮さん対談

“四畳半”の時代と今
大分・反貧困ネット

格差と貧困、生活保護をめぐり、反貧困ネットワークの宇都宮健児代表とフォークシンガー南こうせつさんとの対談が11日、大分市でありました。「反貧困全国キャラバン2012」の一環で、市内の弁護士らでつくる反貧困ネットワーク大分が主催しました。

両氏は「神田川から40年 四畳半フォークソングの時代と今、貧困はどう変わったか」の題で対談。南氏はデビュー当時を振り返り、「物はなかつたが貧困ではなかつた。四畳半で仲間と夢をいっぱい語り合えた素晴らしい青春時代だった」とのべました。

宇都宮氏は「貧しさと貧困は違う」とのべ、派遣村などの活動为例に、「いったん仕事を失うと住む家も失う。田舎に帰っても仕事がない、友だちがいらないなど、社会的・人間的に孤立しているのが現代的「貧困」と指摘。複数家族世帯での餓死や孤立死が多発する一方で、生活保護バッシングや社会保障改悪の動きがあり、「ますます社会保障が受けにくくなることを危くする」と語りました。

南氏は「際限のない生産・消費

の拡大でなく、思いやりや分け合いの精神で経済や制度を変えていかないと地球はもたないのではないか」とのべると、宇都宮氏は、「普通に働けば生活できる環境づくりは政治の責任。私たちも声を広げていきたい」とのべました。

2012年8月12日(日)

民自公の採決合意に抗議 消費税増税法案 参院7党会派

民主、自民、公明3党が消費税増税法案の早期採決で合意したことを受け、日本共産党など参院7党会派は9日、3党による増税談合を批判し、法案採決に厳しく反対しました。

日本共産党、国民の生活が第一、みんなの党、社民党、みどりの風、新党改革、新党大地の代表者らは国会内で会談し、民自公3党が密室談合で採決を決めたことに対し厳しく抗議することで一致。7党会派が提出している問責決議案を他の審議に先駆けて最優先で採決するよう求めていくことを確認しました。

日本共産党の井上哲士議員は「消費税増税法案の採決は国民の世論にも議会制民主主義のルールにも反する暴挙で、断じて許されない」と強調しました。

その後、7党会派の代表者が民自公3党に全会派の国会責任者による与野党会談を申し入れましたが、民自公3党は拒否。7党会派は、増税法案の強行採決を許さないたたかいを最後まで強めていくことを確認しました。

2012年8月10日(金)

謝罪会見見？ 野田首相は「脅し」 「決断する政治」の欺まん

消費税増税法案の成立を受けた10日の野田佳彦首相の記者会見は「謝罪」から始まる異例なものとなりました。

「消費税を引き上げること」は2009年の総選挙マニフェストには明記をしてい

東日本地震・12号台風 への救援募金にご協力を

日本共産党は被災者の救済・支援のために、救援募金を引き続きお願いしております。ご協力をお願いします。

【郵便振替口座】

0017017198422

名義は、日本共産党中央委員会です。

送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくお願ひします。

磯城郡日本共産党議員団

ない。このことについては深く国民の皆さまにおわびをしたい」

「中小零細企業、厳しい生活のなかで苦労されている皆さまに負担をお願いする。本心に心苦しい気持ちでいっぱいである」

しかし、謝罪しなければならぬ増税法案なら提出するべきではないはず。「おわび」という言葉自体が欺瞞(ぎまん)に満ちています。

野田首相は「おわび」した上で、「負担無ければ給付なし。引き上げられた分はすべて社会保障として国民の皆さまに還元をされる」としました。しかし、民自公3党が合意した消費税増税法案の付則で大型公共事業に「重点的に配分すること」と書き込んだことには一切触れませんでした。国民をだまして理解を得ようとする姑息(こそく)さが見えました。

本日に「心苦しい気持ち」なら衆参両院の議論で示された消費税に頼らない道に耳を傾けるはず。それを無視して「心苦しい」もないものです。

野田首相は欧州危機を例示し「日本をそのような国にはいけない。長期債務残高は世界一の水準」と国民を脅しつけましたが、長期のデフレ下で消費税を引き上げれば、日本経済をどん底に突き落とし、財政も危機に陥れることは多くのエコノミストが指摘していることです。

結局、最後には「決断する政治」と述べ、国民を苦難に追いやる大増税を決めたことを誇ってみせました。

2012年8月11日(土)

2012, 8, 14 NO. 566

日本共産党

磯城郡議員団だより

和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661



日本共産党発行
しんぶん 赤旗
日刊 3,400円
月刊 800円

反戦・平和展

今週は、六十七回目の最終記念日が巡って来る週ですね。この時期、反戦平和をテーマにした催しが各地で取り組まれていきますし、今年はロンドン五輪が有りましたんで例年よりも特集が少ないかも知れませんが、テレビ等でも戦争やヒロシマ・ナガサキに関連した番組が放送されますので、普段にも増して必然的に意識の中に入って来ますよね。

図書館等へ行かはその折に立ち寄りたかも知れませんが、川西町でも文化会館二階の展示ギャラリーで、パネル展が四日～十五日まで開かれていますので、皆さんも目にはした事でしょう。

今年のテーマは『原爆と人間展』でして、ヒロシマ・ナガサキ以外にも旧ソ連のセミパラチンスクの核実験場の周辺住民の被爆や、米国の核実験でまるでモルモットのよう

に実験に携わられた米軍兵士の告発など、ヒロシマ・ナガサキ以降の核兵器がもたらした事に

関連するような、角度を変えた展示も見られます。核兵器が人類の生存に全く役立たない事は一目瞭然です。核保有国の指導者はもちろん、世界の指導者が百も承知のこの事実。承知では認する程愚かな行為は有りません。

川西町議会議員 芝 和也



政治と選挙

十日、消費税増税法案が参院本会議で民自公などの賛成多数で強行可決、成立しました。思わず「なんでやの！国民の過半数は反対と言ってるやないの！」と突っ込みたくなる。

日本共産党の志位委員長が「増税勢力は国会では多数派かも知れないが、国民の中では少数派です」と言われてる通り、今の国会は民意を全く反映してない状態ではないでしょうか。

原発反対、大飯原発停止、東日本の復興、オスプレイ配備、TPP、など今、まさに「政治を変えてほしい」という国民の強い願いと怒りが広がっ

ている状況です。「何か行動しなくては！」と思

い、先日近くの公民館をお借りして、「日本共産党のつどい」をもちました。十名以上の方が集まって下さり、消費税、年金、選挙、領土、下水道料金、ごみ清掃工場、など二時間半では足りない程、沢山の意見、疑問、要望が出されました。

政治に対して一人ひとりの真剣な想いが熱く語られ、有意義なつどいでした。「近いうちに」と首相が言ってる今度の総選挙は、本当に大切な選挙だと思います。

田原本町議会議員 森 良子



お花畑

季節は立秋を過ぎ、「秋」にはいつていますが、まだまだ暑い日が続いています。体調管理にお気を

つけて下さい。先日、伊吹山に登ってきました。といても、九合目まで車で上がって駐車場から頂上まで歩いてただけです。申し訳ございません。今年は、緑が目立っていました。以前に登った時は、山一面が黄色や白色、紫色にいろどられていたのですが、今回は少し寂しい状態でした。

しかし、よく見ると色々な花が咲いていました。一番目立つのが白くて大きいシシウド、ノリウツギ、イブキトウキ。黄色

いキンバイソウ、メタカラコウ。紫色のクガイソウ、ルリトラノオ、クサフジ。桃色のシモツケソウ、イブキアザミ、イブキ

キジャコウソウ、イブキフウロ。大変控えめな花のアカソの群生も山では立派なお花畑の一部です。山頂は、冷たい風が下から吹き上げていてとても気持ちよかったです。

山頂の出張郵便局で記念切手を買って下山してきました。今回はボランティアアガイドさんの話を聞け

ませんでしたが、お花事典を見ながらお花畑を満喫しました。

田原本町議会議員 吉田容工



「だます罪、だまされる罪」

A新聞に「だまされる罪向き合う」「原発問題の反省戦時と同じ」見出しの記事を見つけた。野田首相は「国民に負担をお願いすることはマニフェストに明記してない」と発言し、国民に詫びたいと記者会見で述べています。マニフェストに書いていないことを国会の多数で国民の押し付ける罪は消えないであろう。

先のA新聞には、ちくま学芸文庫の「伊丹万作エッセイ集」から抜粋で「戦争責任の問題」についてのエッセイ紹介されていた。

「さて、多くの人が、今度は戦争でだまされていたという。(略)日本人全体が夢中になってお互いにだましたり、だまされたりしていたのだと思う。(略)だまされるということも一つの

罪であり、昔から決まっていたいいこととはされていらないのである。(略)「だまされていた」といつて平気でいられる国民なら、おそらく今後何度でもだまされるだろう。いや、現在でもすでに別のウソによってだまされはじめているに違いないのである。

「社会保障費が今後毎年1兆円ずつ増えていく。消費税分を社会保障に」という言葉に国民がだまされ続けるだろうか。国民はすでに気づいている。毎週金曜日に首相官邸前に20万人、15万人の市民が集まり、「再稼働反対」の叫びをあげ、消費税増税も大企業・富裕層の支援ばかり政策を続ける民主野田政権に国民をだました罪を償ってもらってはいませんか。三宅町 池田年夫

